第85回近畿内視鏡治療研究会
特別企画《高周波手術装置「電気メス」セミナー》のご案内
～電気メスを操る知識と技術の伝承～

謹　啓

皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

高周波手術装置「電気メス」が国内に導入されてから半世紀が経ち、消化器内視鏡領域ではESDの黎明期に凝固モードの有用性を理解したことによって出血のコントロールが格段に改善し、手技の安定に大きく寄与しました。その後も複数の切開･凝固モードが考案され、「電気メス」は今日の内視鏡治療で広く用いられています。

反面、困難な局面であっても“綺麗な仕上がり”を維持するには、即座に「電気メス」理論に基づいた設定変更や工夫が要求されます。

今回、「電気メス」の原理から特性を理解、再確認することで、現状のアップグレードのみならず、次世代の内視鏡治療での「電気メス」の利活用につながる知識と技術の礎となることを願って特別企画《高周波手術装置「電気メス」セミナー》を企画しました。

演者にはESD黎明期から陰の立て役者として多くの内視鏡医を支えてきた中繁忠夫様、また現在もトップランナーである神戸大学 消化器内科 豊永高史先生にお願いしております。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

謹　白

第85回当番幹事
まちだ胃腸病院　内科　町田浩久
神戸大学医学部　医療創成工学科　森田圭紀

【日　時】 第1回目　令和 7年 2月　8日(土) 15:00～18:00
第2回目　令和 7年 3月29日(土) 15:00～18:00
【形　式】 ハイブリッド開催　ZOOM + まちだ胃腸病院 6階
【参加費】 5，000 円（第1+2回）

＊配信/聴講会場視聴　まちだ胃腸病院6階講堂(定員30名)
＊WEB視聴　ZOOM Webinarにて配信(定員450名)
＊今回は2回シリーズのセミナーとなり、それぞれの内容は異なります。

令和7年2月8日

【演題　1】　「高周波手術装置「電気メス」のABC　―第1章―　」
中繁忠夫様

【演題　2】　「浸水環境における電気手術の原理と応用」
神戸大学　消化器内科　豊永高史先生

【演題　3】　「高周波手術装置「電気メス」のABC　―第2章―　」
中繁忠夫様

令和7年3月29日予定

【演題　4】　「高周波手術装置「電気メス」のABC　―第3章―　」
中繁忠夫様

【演題　5】　「高周波手術装置「電気メス」のABC　―最終章―　」
中繁忠夫様

【総合討論】　「困難な局面！どうする、次の一手は！?」
近畿内視鏡治療研究会　幹事

主催 ： 近畿内視鏡治療研究会